

マニュアルの使いかた

本製品には次のマニュアルが用意されています。

- **安心してお使いいただくために**
 - パソコンをお使いになるときに守っていただきたいこと
- **基本編…パソコンがはじめての人も、そうでない人も**
 - パソコンを使えるようにするまで（Windowsのセットアップ）
 - パソコン操作の基本
 - 文字の入力
 - パソコン本体の機能
- **インターネット編…インターネット、メールの世界へ**
 - インターネットへ接続する方法
 - インターネットを楽しむ（ブラウザの使いかた）
 - メールを使う
 - インターネット、メールに関するQ&A
- **活用編…もっといろいろなことができる**
 - すぐに使えるソフトウェアの紹介
 - 周辺機器を使うとき
 - システム構成の変更やパスワード
- **困ったときは…わからなくなったら**
 - よくある質問とその解決方法
 - パソコンを購入時の状態に戻す（再セットアップ）
- **オンラインマニュアル**
 - すぐに使えるソフトウェアの紹介
 - こんなことがしたい
 - 困ったときは
 - パソコン用語集

*本製品の電源を入れたときに見ることができます。

マニュアルは、本製品の使いかたについてできるだけわかりやすく説明しています。すでにパソコンを使ったことのあるかたも、必ずお読みください。お読みになった後も、いつでも取り出してご覧になれるよう、保管しておいてください。

リリース情報について

「リリース情報」には、本製品を使用するうえでの注意事項などが記述されています。必ずお読みください。本製品の電源を入れた状態で、[スタート]メニュー- [はじめに] - [リリース情報] をクリックするとご覧になります。



《 本書 》

もくじ

マニュアルの使いかた	1
もくじ	2
表記について	5

1 章 困ったときは

1 Q&A 集を見る前に	8
2 Q&A 集	12
1. 電源を入れるとき／切るとき	12
電源が入らない／システムが起動しない	12
自動的にプログラムが実行される	13
電源が切れる	14
電源が切れない	15
電源が入ってしまう	15
2. 表示／画面について	16
画面に何も表示されない	16
画面が見にくい	17
タスクバー／ウィンドウの表示	18
ファイルが見つからない	19
3. アプリケーション／ドライバについて	20
アプリケーション／ドライバをインストール／削除したい	20
アプリケーションが使えない	22
Ulead VideoStudio が使えない	23
4. 印刷について	26
印刷ができない	26
5. キーボード／マウス／アキュポイント II について	28
思うように文字が入力できない	28
マウス／キーボード／アキュポイント II が使えない	31
6. 周辺機器について	33
周辺機器について	33
フロッピーディスクについて	33
CD / DVD について	36
PC カードについて	40
USB 対応機器について	41
光デジタル対応機器について	42
i.LINK (IEEE1394) 対応機器について	42
LAN 機能について	43

7. 音量について	44
スピーカから音が聞こえない	44
おかしい音が聞こえる	47
8. 調子がおかしい!	48
テレビ、ラジオに障害が出る	48
休止状態にならない	48
パソコンの動作がおかしい	49
その他調子がおかしい	51
9. 不明なメッセージが出た!	52
10. 異常や故障の場合	55
3 東芝 PC サービス・サポートのご案内	56

1
章

2
章

2章 再セットアップ

1 再セットアップとは	58
1. 再セットアップが必要なとき	58
2. 再セットアップする前に	58
2 カスタム・リカバリ CD とは	59
3 標準システムを復元する	60
1. はじめる前に	60
2. 操作手順	60
4 最小構成でシステムを復元する	63
1. はじめる前に	63
2. 操作手順	64
5 アプリケーションを再インストールする	66
1. 操作手順	66

Trademarks

- ・ Microsoft MS-DOS Windowsは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ K56flexは、Lucent Technologies & Rockwell Semiconductor Systemsの登録商標です。
- ・ i.LINKと i.LINKロゴは商標です。

取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

お願い

- ・ 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- ・ 本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
- ・ 記憶装置（ハードディスク、フロッピーディスクなど）に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。
- ・ 本製品にプレインストールされているシステム（OS）以外をインストールした場合の動作保証はいたしかねます。
- ・ ご購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取り扱いにはご注意ください。
- ・ パスワードを設定した場合は、忘れたときのために必ずパスワードを控えておいてください。パスワードを忘れてしまって、パスワードを削除できなくなった場合は、お使いの機種を確認後、お近くの保守サービスにご依頼ください。パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

本書の内容について万一不可解な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら、東芝PCダイヤル（巻末参照）までご一報ください。

お使いになる前に本体同梱のお客様登録カードに必要事項をご記入のうえ、返送してください。

保証書は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

表記について

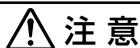
本製品のマニュアルは、次のきまりに従って書かれています。

記号の意味



警告

・誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う可能性があることを示します。



注意

・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性があることを示します。



お願い

・データの消失や、故障や性能低下を起こさないために守ってほしいこと、仕様や機能に関して知っておいてほしいことです。



・知っておくと便利なことを説明しています。



用語

・覚えておくと役に立つ用語を説明しています。



この取扱説明書や他の説明書への参照先を示しています。

「この取扱説明書の参照先」

『他の説明書への参照先』

《オンラインマニュアルへの参照先》

(注) 補足説明をしています。

画面の表しかた

画面の全部、または一部を表します。

【例】

Total = ×××× KB

—このように画面または本文中の文字を×で表している場合は、実際にはさまざまな数字や記号が入ります。

入力するキー

操作で入力するキーを本文中で表すときには、説明に必要な部分だけを□で囲んで書いています。

Yキーを押す →  を押してください。

1キーを押す →  を押してください。

Spaceキーを押す →  (スペースキー) を押してください。

操作の表現

操作や作業は、次のように示します。

【例】

●操作が1つで済む場合は、次のように示します。

Yキーを押す

●キーを「+」でつないで書いてあるときは、前のキーを押したまま離さずに次のキーを押してください。

Fn + **F2**キーを押す

この場合は、**Fn**キーを押したまま**F2**キーを押します。

用語について

本書では、次のように定義します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト

..... アプリケーションソフトウェアを示します。

Windows Me Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版を示します。

MS-IME Microsoft® IME2000を示します。

マルチドライブモデル

..... CD-RWドライブとDVD-ROMドライブ両方の機能を持ったマルチドライブが内蔵されているモデルを示します。

CD-RW ドライブモデル

..... CD-RWドライブが内蔵されているモデルを示します。

1 章

困ったときは

本章では、困ったときの対処方法を説明します。
操作中、うまく動作しないときにお読みください。

1	Q&A 集を見る前に	8
2	Q&A 集	12
3	東芝 PC サービス・サポートのご案内	56

1

Q&A 集を見る前に

本製品を操作していて、思ったようにパソコンが動作しなかったり、メッセージなどが表示され、何をしたらよいかわからなくなったときには、すぐに、故障だ！とあわてないで、本書および他の説明書をご覧になり、設定などを確かめてください。

また、トラブルがあった場合、ご自分で作成したデータが消失することがあります。バックアップを取っていないデータを復元することはできませんので、万一の事態に備えて、定期的にバックアップを取るようになしてください。

なお、Windowsやプレインストールされているアプリケーションは、同梱されているカスタム・リカバリCDを使って、ご購入時の状態に戻すことができます。詳しくは「2章 再セットアップ」をご覧ください。

アプリケーションの操作方法がわからない！

➡ 『アプリケーションに付属の説明書』、
『アプリケーションのヘルプ』を見る

Windowsの操作方法がわからない！

➡ 『Windows Me クイックスタートガイド』、
『ヘルプとサポート』を見る

不明なメッセージが表示された！

➡ 表示されたメッセージを控え、
「本章 2-9 不明なメッセージが出た！」を見る



・バックアップ

不慮の事故でデータが消失する場合に備えて、データをコピーしておくこと。少数のファイルなどは、フロッピーディスクやMOディスクに保存する。



・『ヘルプとサポート』の起動方法

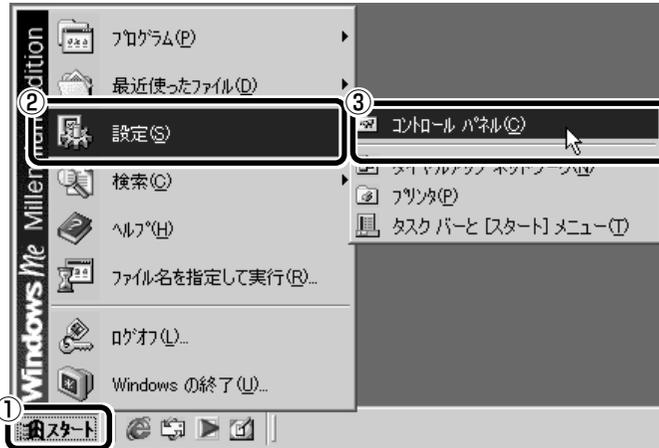
● [スタート] - [ヘルプ] をクリック

コントロールパネルの開きかた

設定や確認によく使う、[コントロールパネル] の開きかたを説明します。

■ 方法 1 - [スタート] メニューから開く

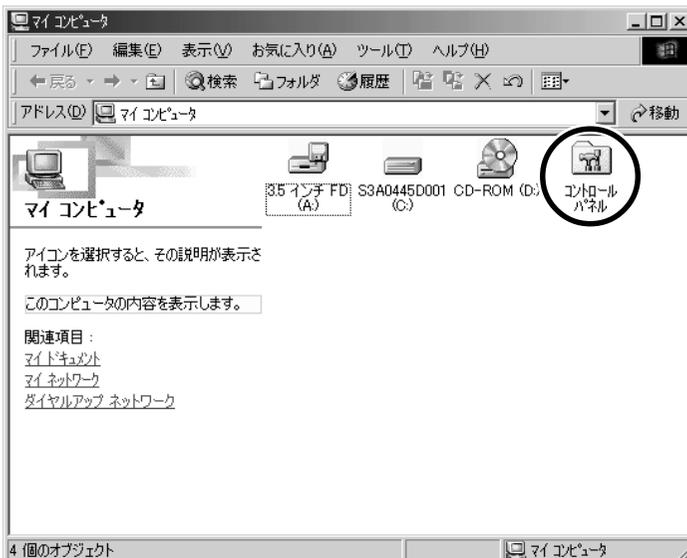
- 1 [スタート] ボタンをクリックする①
- 2 [設定] にマウスポインタを合わせる②
- 3 [コントロールパネル] をクリックする③



(表示例)

■ 方法 2 - [マイコンピュータ] から開く

- 1 デスクトップの [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックする
- 2 [コントロールパネル] アイコンをダブルクリックする



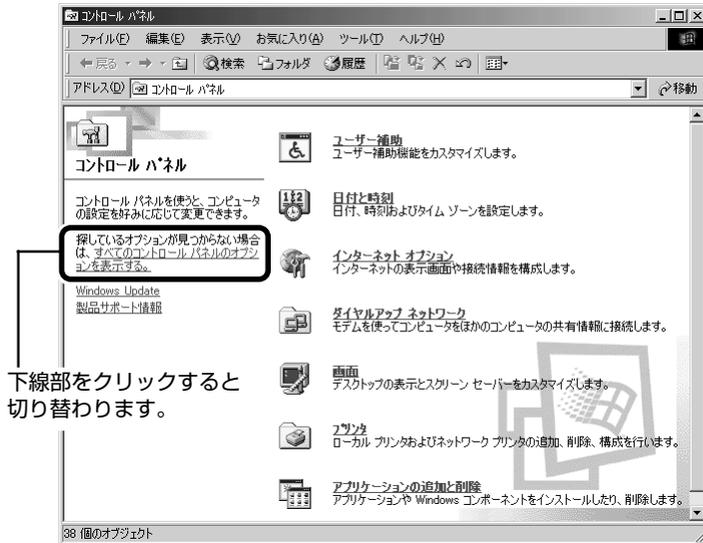
(表示例)

[コントロールパネル]画面

[コントロールパネル]のオプション(アイコン)には次の表示方法があります。本書では、すべてのオプションを表示している前提で説明しています。

■ よく使用するオプションのみを表示する

よく使うオプションのアイコンだけを表示します。
各アイコンをクリックするとオプションの画面が開きます。



(表示例)

■ すべてのオプションを表示する

すべてのアイコンを表示します。
各アイコンをダブルクリックするとオプションの画面が開きます。



(表示例)

コントロールパネルの閉じかた

設定や確認をした後の、[オプション] 画面と [コントロールパネル] 画面の閉じ方を説明します。

1 オプションを閉じる

変更した設定を有効にするかどうかによって、閉じかたが異なります。



(表示例)

画面を閉じます。
[適用] ボタンをクリックしていない場合は、設定は何も変更されません。

変更した設定を有効にします。
画面は閉じません。

設定を何も変更せずに、画面を閉じます。

変更した設定を有効にし、画面を閉じます。
設定を変更すると、[閉じる] に変わる場合があります。

オプションから複数の画面を開いていた場合は、1つ前の画面に戻ります。
オプションの画面をすべて閉じると、[コントロールパネル] に戻ります。

2 [コントロールパネル] の [閉じる] ボタン (X) をクリックする

[コントロールパネル] が閉じます。



- ・ [適用] ボタンをクリックした後に、[キャンセル] ボタンまたは [閉じる] (X) ボタンをクリックしても設定を無効にすることはできません。

1章

困ったときは

1. 電源を入れるとき／切るとき

電源が入らない／システムが起動しない

① パソコンの電源が入らない

- 電源スイッチを押す時間が短い
電源スイッチをしばらく押し続けてください。

② 1度電源が入りかけるが、すぐに切れる

(Battery LED がオレンジ色に点滅している場合)

- バッテリーの充電量が少ない
次の操作を行なってください。
 - ・本製品用の ACアダプタを接続する
他製品用の ACアダプタは使用できません。
 - ・充電済みのバッテリーパックを取り付ける
-  バッテリーについて ▶『基本編 6章 7バッテリー』

③ 一度電源が入りかけるが、すぐに切れる

(DC IN LED がオレンジ色に点滅している場合)

- 電源の接触が悪い
次の操作を行なってください。
 - ・ACアダプタを抜き差しする
 - ・バッテリーパックを抜き差しする
 - ・リセットスイッチを押す
- 危険防止機能が働いた
次の操作を行なってください。
 - ・パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待つ
パソコン内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムが自動停止します。使用できる環境温度は 5～35℃です。

以上の手順でも解決できない場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。



・リセットスイッチは、先の細い、丈夫なもの（例えばクリップを伸ばしたものなど）で押してください。

電源を入れたが、システムが起動しない

- システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている

フロッピーディスクを取り出してから、パソコンを再起動してください。

 参考 フロッピーディスクの取り出し

▶ 『基本編 6章 8-2 フロッピーディスクのセットと取り出し』

Windows の起動時に、自動的にスキャンディスクが始まる

- 前回パソコンを使用したときに、Windows の終了手順に従わずに電源を切った

スキャンディスク後、ハードディスクに異常がなければ、Windowsが起動します。正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従って操作を行なってください。

自動的にプログラムが実行される

Windows の起動と同時にプログラムが実行される

- [スタートアップ] にプログラムが設定されている次の手順でプログラムを削除してください。

- ① [スタート] - [設定] - [タスクバーと [スタート] メニュー] をクリックする
[タスクバーと [スタート] メニューのプロパティ] 画面が表示されます。
- ② [詳細設定] タブの [[スタート] メニュー] で [削除] ボタンをクリックする
[ショートカットやフォルダの削除] 画面が表示されます。
- ③ [スタートアップ] をダブルクリックする
[スタートアップ] の下にアイコンが表示されます。
- ④ 削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[削除] ボタンをクリックする
プログラムが [スタートアップ] から削除されます。
- ⑤ [ショートカットやフォルダの削除] 画面で [閉じる] ボタンをクリックする
- ⑥ [タスクバーと [スタート] メニューのプロパティ] 画面で [OK] ボタンをクリックする



・アプリケーションをインストールすると、自動的に [スタートアップ] に登録される場合があります。

電源が切れる

パソコン使用中に電源が切れる

●危険防止機能が働いた

次の操作を行なってください。

- ・パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待つ

パソコンの内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムを自動停止します。使用できる環境温度は5～35℃です。

温度の低い場所に移動しても、電源が切れる場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。

バッテリー駆動でしばらく操作しないとき、電源が切れる

●システム自動オフが設定されている

一定時間パソコンを使用しないときに、自動的にスタンバイ機能を実行、または休止状態にし、システムの動作をオフにするように設定されています。設定を解除してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝省電力] をダブルクリックする
- ② [電源設定] タブで利用する省電力モードをクリックし、[詳細] ボタンをクリックする
- ③ [省電力] タブで [システムスタンバイ] および [システム休止状態] の設定を [なし] にする
- ④ [OK] ボタンをクリックする

警告音が鳴り、Battery LED が消灯した

●バッテリーの充電量が少なくなった

次の操作を行なってください。

- ・ACアダプタを接続する
- ・充電済みのバッテリーパックを取り付ける

 バッテリーパックの取り付けについて

- ▶ 『基本編 6章 7-3 バッテリーパックを交換する』



・バッテリー駆動で使用しているとき、バッテリー充電量がなくなると、電源が切れます。休止状態を有効にしている場合、データを保存せずに電源が切れますので、休止状態を有効に設定することをおすすめします。また、データの保存は、随時行なってください。



参照 休止状態

- ▶ 『活用編 1章 2-東芝省電力ユーティリティ』

電源が切れない



電源スイッチを押しても電源が切れず、「ピッピッ…」と音が鳴り続ける



●次の操作を行なってください。

- ・電源スイッチを5秒以上押す
- ・リセットスイッチを押す
- ・ACアダプター→バッテリーパックの順に取りはずし、もう1度、バッテリーパック→ACアダプターの順に取り付ける

電源が入ってしまう



自動的に電源が入ってしまう



●パネルスイッチ機能が設定されている

ディスプレイを閉じるとスタンバイや休止状態になるよう設定している場合は、ディスプレイを開けると電源が入ります。設定を解除してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝省電力] をダブルクリックする
- ② [電源設定] タブで利用する省電力モードをクリックし、[詳細] ボタンをクリックする
- ③ [動作] タブで [コンピュータを閉じたとき] の設定を [何もしない] にする
- ④ [OK] ボタンをクリックする



●Windowsのタスクスケジューラで設定されている

タスクスケジューラで [タスクの実行時にスリープを解除する] に設定されていると、スタンバイまたは休止状態の実行中に自動的にパソコンの電源が入り、設定したタスクが実行されます。

次の手順で設定を変更してください。

- ① [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [タスク] をクリックする
- ② 設定されているタスクをダブルクリックする
- ③ [設定] タブの [電源の管理] で [タスクの実行時にスリープを解除する] のチェックをはずす
- ④ [OK] ボタンをクリックする
電源が入っているときにだけタスクが実行される設定になります。

2. 表示/画面について

画面に何も表示されない

画面に何も表示されない

(Power  LED が点灯していない、またはオレンジ点灯している場合)

-  ●電源が入っていない、またはスタンバイ状態になっている
電源スイッチを押してください。

 スタンバイ機能について ▶『基本編 1章 3作業を中断する』

画面に何も表示されない

(Power  LED が点灯している場合)

-  ●表示自動停止機能が働いた
次の操作を行なってください。
 - ・ (Shift)キーや (Ctrl)キーを押す
 - ・ マウスやアキュポイントⅡを動かす

-  ●インスタントセキュリティ機能が働いた
インスタントセキュリティ機能については、『基本編 6章 3-
(Fn)キーを使った特殊機能キー』をご覧ください。解除する
には、次の操作を行なってください。

- ・ パスワードを設定していない場合
(Enter)キーまたは (F1)キーを押す
- ・ パスワードを設定している場合
パスワードを入力し、(Enter)キーを押す
画面には何も表示されませんが、パスワードを入力します。

 パスワード ▶『活用編 1章 2-東芝HWセットアップ』、
『活用編 4章 3パスワードについて』

-  ●表示装置が適切に設定されていない
次の操作を行なってください。

- ・ (Fn) + (F9)キーを押して表示装置を切り替える

 詳細について

▶『活用編 3章 9 CRTディスプレイを接続する』



・ CRTディスプレイを接続している場合、表示が復帰するまでに10秒前後かかることがあります。故障ではありません。



・ パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。
・ パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書(お客様ご自身を確認できる物)の提示が必要となります。

画面が見にくい

画面が見にくい

- ディスプレイを見やすい角度に変える

画面が暗い

- 画面の輝度が低く設定されている

次の手順で設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝省電力] をダブルクリックする
- ② [電源設定] タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細] ボタンをクリックする
- ③ [省電力] タブで [モニタの輝度] を設定する
- ④ [OK] ボタンをクリックする

- サイドライト用の冷陰極管が消耗している

お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。有償にて交換いたします。

画面の外に黒い枠が表示される

- 低い解像度で設定されている

次の手順で設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[画面] をダブルクリックする
- ② [設定] タブの [画面の領域] で領域サイズを変更する
- ③ [OK] ボタンをクリックする

色が汚い

- 少ない色数で設定されている

次の手順で設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[画面] をダブルクリックする
- ② [設定] タブで [色] を [High Color] や [True Color] に変更する
- ③ [OK] ボタンをクリックする



・ディスプレイに取り付けられているサイドライト用のFL管（冷陰極管）は、ご使用になるにつれて発光量が徐々に減少し、表示画面が暗くなります。画面の輝度を変更しても暗い場合は、長期間のご使用によりサイドライト用の冷陰極管が消耗していることが考えられます。



・解像度によっては [True Color] に設定できません。

画面の領域や色を変更できない

●ディスプレイの設定があっていない

次の手順で設定を確認してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- ② [デバイスマネージャ] タブで [ディスプレイアダプタ] が正しく設定されているか確認する
- ③ [OK]、または [閉じる] ボタンをクリックする

CRT ディスプレイで画面の色がにじんだように表示される

●他の電気製品の影響を受けている

テレビ、オーディオ機器のスピーカなど強力な磁気を発生する電気製品から遠ざけてください。



・高圧電線の近くの建物の場合は、パソコン本体を置く位置を変えることによって、画像の乱れが直る場合があります。

タスクバー／ウィンドウの表示

スタートボタン／タスクバーが表示されない

●タスクバーの高さを低く設定している

次の手順で調節してください。

- ① マウスポインタを画面下に移動する
- ② マウスポインタの形状が上下（↑ ↓）の矢印に変わったら、マウスポインタを上方向にドラッグする
- ③ 適度な位置でドロップする

●タスクバーが [自動的に隠す] という設定になっている

次の手順で設定を変更してください。

- ① [スタート] - [設定] - [タスクバーと [スタート] メニュー] をクリックする
[タスクバーと [スタート] メニューのプロパティ] 画面が表示されます。
- ② [全般] タブで [自動的に隠す] のチェックをはずす
- ③ [OK] ボタンをクリックする

使用していたウィンドウが見えなくなった

●他のウィンドウの下に隠れている

タスクバーに表示されている、使用していたウィンドウと同じ名前のボタンをクリックしてください。

他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっていた場合は、一番手前に表示されます。

ウィンドウが画面から切れて表示される

●ウィンドウの位置が画面の端にずれている

次の手順で調節してください。

- ①マウスポインタをタイトルバーに合わせる
- ②上下左右方向にドラッグする
- ③適度な位置でドロップする

ファイルが見つからない

ファイルを保存した場所がわからない

● [検索] 機能を使って検索する

次の手順で検索してください。

- ① [スタート] - [検索] - [ファイルやフォルダ] をクリックする
- ② [ファイルまたはフォルダの名前] 欄に探したいファイルの名前を入力する
- ③ [探す場所] の  をクリックし、表示される一覧から検索する場所をクリックする
- ④ [検索開始] ボタンをクリックする
ファイルの検索が始まり、しばらくすると検索結果が表示されます。
- ⑤ 目的のファイルが表示されたら、ファイル名をダブルクリックして開く
目的のファイルが検索されなかった場合は、ファイル名や探す場所など条件を変更してもう 1 度検索してください。

3. アプリケーション／ドライバについて

アプリケーションの使いかたについては、『アプリケーションに付属の説明書』、または『アプリケーションのヘルプ』をご覧ください。

アプリケーション／ドライバをインストール／削除したい

アプリケーションをインストールしたい

- [アプリケーションの追加と削除] で行う
『活用編 2章 2アプリケーションを追加する』をご覧ください。

使わないアプリケーションを削除したい

- [アプリケーションの追加と削除] で行う
『活用編 2章 3アプリケーションを削除する』をご覧ください。

プレインストールされていたアプリケーションを削除してしまった

- アプリケーション&ドライバCD-ROMから再インストールする
本製品にプレインストールされていたアプリケーションやドライバは、一度削除してもアプリケーション&ドライバCD-ROMを使用して再インストールできます。
 再インストールについて
▶ 「2章 5 アプリケーションを再インストールする」

インストールできない

- 他のアプリケーションを実行している
実行中のアプリケーションをすべて終了してからインストールしてください。
電話回線を使用中のときは、回線を切断してからインストールしてください。
- インストール先がAドライブになっている
インストール先をハードディスクドライブ（ご購入時の状態ではCドライブ）に変更してください。
- ハードディスクの空き容量が足りない
ハードディスクに、アプリケーションをインストールする十分な空き容量がないと、インストールに失敗したり、「ハードディスクの空き容量が足りません」と表示されます。不要なファイルを削除するなどして、ハードディスクの空き容量を増やしてから、もう1度インストールしてください。

Windows Updateができない

●正しく接続されていない

モジュラーケーブルが正しく接続されているか確認してください。

 モジュラーケーブルの取り付け

- ▶『インターネット編 1章 2-2 パソコンと電話回線を接続する』

●プロバイダと契約していない

Windows Updateは、インターネット経由で接続するため、あらかじめプロバイダとの契約が必要です。

 プロバイダの入会方法

- ▶『インターネット編 1章 2-3 プロバイダと契約する』

また [簡単インターネット] を使用すると、簡単にプロバイダとに契約 (オンラインサインアップ) ができます。

 簡単インターネット

- ▶『インターネット編 1章 2-3-「簡単インターネット」を使う』

●Windows ユーザ登録をしていない

Windows Updateを利用するには、Windowsユーザ登録を行なってください。

 Windowsユーザ登録

- ▶『基本編 初めてパソコンを使うとき 3-Microsoft社へのユーザ登録』

アプリケーションが使えない

アプリケーションが使えない

-  ● 正しくインストールしていない
『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、正しくインストールしてください。
-  ● システムに対応していない
アプリケーションによっては使用できるシステム（OS）が限られているものもあります。
詳しくは、『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。
-  ● メモリが足りない
アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量がない場合は、そのアプリケーションを使用することはできません。
必要なメモリ容量は、『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。
 参照 メモリの増設 ▶ 『活用編 3章 11 メモリを増設する』
-  ● システム構成を変更していない
アプリケーションによっては、システム構成の変更が必要です。『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、システム構成を変更してください。

アプリケーションが操作できなくなった

-  ● アプリケーションが動作していない
次の手順で強制終了させてください。この場合、アプリケーションで編集していたデータは保存できません。
 - ① **(Ctrl)+(Alt)+(Del)** キーを押す
[プログラムの強制終了] 画面が表示されます。
 - ② [応答なし] と表示されているアプリケーションをクリックする
 - ③ [終了] ボタンをクリックする
アプリケーションが終了します。

Ulead VideoStudioが使えない

デジタルビデオカメラから画像を取り込めない

-  ● 「Ulead VideoStudio」のユーザーガイドをご覧ください。
[スタート] - [プログラム] - [Ulead VideoStudio] - [ユーザーガイド] をクリックしてください。

デジタルビデオカメラへテープ録画するとき、「録画に失敗しました」、または「キャプチャレビューモードの設定時にエラーが発生しました」とメッセージが表示される

-  ● 「DV 録画」の [録画ウィンドウ] を閉じて、もう一度操作し直す
-  ● デジタルビデオカメラのテープを入れ直す
それでも状況が変わらない場合は、アプリケーションを終了してデジタルカメラとパソコンのケーブルを差し直すか、パソコンを再起動してください。

[完了] ステップで [ビデオクリップをエクスポート] ボタンが使えない

-  ● 「DV 録画」の [録画ウィンドウ] を閉じて、もう一度操作し直す
-  ● [完了] ステップで [ムービーを作成] を行う
詳しくは、「Ulead VideoStudio」のユーザーガイドをご覧ください。

グリーンティングカードが作れない

●ファイルの圧縮形式を変更する

ファイルの圧縮形式が「DVビデオエンコーダ」の場合、グリーンティングカードを作成することはできません。形式を変更するには、次の手順で操作します。

- ①「VideoStudio」の「完了」ステップで「ムービーを作成」ボタンをクリックする
- ②「名前を付けて保存」画面の「オプション」ボタンをクリックする
- ③「ビデオ保存オプション」画面の「圧縮」タブで、圧縮の設定を「DVビデオエンコーダ」以外の圧縮形式に変更して「OK」ボタンをクリックする
- ④「名前を付けて保存」画面でファイル名を選択し、「保存」ボタンをクリックする

【作成】ステップで【ビデオファイルの作成】ボタンをクリックすると、【ハードディスクの領域不足】画面が表示されて「特定できないエラー」とメッセージが表示される

●ハードディスクの空き容量を増やす

ファイルを作成したハードディスクの不要なファイルを削除してください。

●他に空き領域の多いハードディスクがある場合は、ファイルの作成場所を変更する

次の手順で操作します。

- ①「スタート」ボタンをクリックし、「スタート」ステップに戻る
- ②「プロジェクト名」にプロジェクトファイル名を入力し、保存するハードディスクを変更する
- ③「作成」ボタンをクリックし再度【作成】ステップで操作する

キャプチャ時に「指定されたディスクへ書き込みません。ディスク領域が不足しているか、書き込み禁止に設定されているか、またはファイル名かパス名が長すぎます」とメッセージが表示される

- ディスクの空き領域を増やす、または他に空き領域の多いディスクがある場合は、ファイルの作成場所を変更する
- ディスクの書き込み禁止の設定を解除する
- その他の場合は、次の URL を参照してください。
<http://www.ulead.co.jp/tech/uvs4faq.htm>

4. 印刷について

印刷ができない



印刷ができない



●プリンタの電源が入っていない

パソコン本体の電源をいったん切り、プリンタ、パソコン本体の順で電源を入れ直してください。

●正しく接続されていない

接続ケーブルを正しく接続し直してください。



●接続しているプリンタと違うプリンタを設定している

次の手順で、プリンタの設定を確認してください。

① [スタート] - [設定] - [プリンタ] をクリックする

② 接続しているプリンタのアイコンを右クリックする

③ 表示されるメニューの「通常使うプリンタに設定」をクリックする

「通常使うプリンタに設定」の左にチェック (☑) がつきます。

●プリンタが用紙切れ、トナー／インク切れになっている

用紙、トナーまたはインクを補充してください。補充については、『プリンタに付属の説明書』をご覧ください。



●プリンタが印刷可能な状態になっていない

プリンタの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認し、印刷可能な状態にしてください。

詳しくは、『プリンタに付属の説明書』をご覧ください。



印刷を実行すると【ファイルへ出力】画面が表示される



●プリンタのプロパティで設定されている

次の手順で設定を変更してください。

① [スタート] - [設定] - [プリンタ] をクリックする

② 接続しているプリンタのアイコンを右クリックする

③ 表示されるメニューの [プロパティ] をクリックする
プリンタのプロパティ画面が表示されます。

④ [詳細] タブで [印刷先のポート] を確認する

[FILE:(ディスクにファイルを作成)] が選択されている場合は、[LPT1(プリンタポート)] または [LPT1:(ECPプリンタポート)] を選択してください。

⑤ [OK] ボタンをクリックする



・手順④で選択するポートは、接続するプリンタによって異なります。詳しくは、『プリンタに付属の説明書』をご覧ください。

スタンバイ状態、休止状態から復帰後、正常に印刷できない

- スタンバイ状態、休止状態に対応していないプリンタを使用している
パソコンを再起動してください。

最後まで正しく印刷できない

- ECP に対応していないプリンタを使用している
次の手順で設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝 HW セットアップ] をダブルクリックする
- ② [Parallel/Print] タブで [Parallel Port Mode] を [Standard Bi-directional] に設定する
- ③ [OK] ボタンをクリックする

- プリンタドライバが古い

プリンタドライバを更新してください。新しいドライバの入手方法については、プリンタの製造元にご確認ください。また、Windows Update を行うと最新のドライバをダウンロードし、ドライバを更新できる場合があります。Windows Update は [スタート] - [Windows Update] をクリックして行ってください。

上記のすべてを行っても印刷できない

- Windows を終了し、パソコンを再起動する
パソコン本体、プリンタの電源を切り、プリンタを接続し直し、パソコンを再起動してください。

- プリンタのセルフテスト（印字テスト）を実行する
プリンタのセルフテスト（印字テスト）ができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

5. キーボード/マウス/アキュポイントIIについて

思うように文字が入力できない

キーボードのキーを押しても文字が表示されない

●システムが処理中である

マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードなどの操作を受け付けられないときがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。

半角の「~」（チルダ）が入力できない

●(Shift)+ キーを押す

「_」（アンダーバー）が入力できない

●(Shift)+ キーを押す

「\」（バックslash）が入力できない

●Windows（日本語版）では「\」は入力できません。 を押すと¥が表示されますが、同じ機能を持ちます。

キーボードの印刷どおりに「£」、「¢」、「々」などの文字が入力できない

●本製品で使用している OADG 規格のキーボードの場合、上記の文字は直接入力できません。 詳しくは、『お使いの日本語入力システムに付属の説明書』をご覧ください。 なお、本製品に標準装備している日本語入力システムでは、次の読みで入力すると変換できます。

- ・ £ ... 「ぼんど」
- ・ ¢ ... 「せんと」
- ・ 々 ... 「おなじ」



・ 日本語入力システムを終了させてください。

記号などで、入力できない文字がある

●「文字コード表」を使う

次の手順で文字コード表から希望の文字を探してください。

- ① [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [文字コード表] をクリックする
[文字コード表] が表示されます。
- ② [フォント名] を選択し、[文字コード表] の使用したい文字をダブルクリックする
- ③ [コピー] ボタンをクリックする
- ④ 文書を開いているアプリケーションのメニューから [編集] - [貼り付け] をクリックする
文書に手順②で指定した文字が挿入されます。

● [IME パッド] を使う

MS-IMDには [IMEパッド] という機能があります。

この一覧から希望の文字を捜すことができます。

 詳細について ▶『基本編 3章 3-8-読み方がわからない文字を入力する』

キーを押しても希望の文字が入力できない

●文字ロックの状態が合っていない

キーボードの文字キーは、文字ロックの状態によって、入力される文字が異なります。

(Shift)+(CapsLock英数)キーや、(Fn)+(F11)キー、
(Fn)+(F10)キー、(カタカナひらがな)キー、
(Alt)+(カタカナひらがな)キーを使って、文字ロックの状態を
合わせてから入力してください。

 詳細について ▶『基本編 6章 3 キーボード』

キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう

●キーボードドライバが正しく設定されていない

次の手順で設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- ② [デバイスマネージャ] タブで [キーボード] を [106日本語 (A01) キーボード (Ctrl+英数)] に設定する
- ③ [OK]、または [閉じる] ボタンをクリックする



・アプリケーションに貼りつけた文字には、手順②で選択したフォントを指定してください。

ひらがなや漢字の入力ができない

- 日本語入力システムが起動していない

(半/全)キーを押すなど、日本語入力システムを起動してください。

 詳細について

▶『基本編 3章 3-1 日本語入力システムについて』

(半/全)キーを押しても、日本語入力モードにならない

- 日本語入力システムがインストールされていない

日本語入力システムをインストールしてください。

どのキーを押しても、反応しない

設定は合っているが、希望の文字が入力できない

- 次の操作を行なってください。

- ・電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す
- ・リセットスイッチを押す

キーを押しつづけたときの文字の入力の速度を変えたい

- [キーボードのプロパティ] で速度を調節する

次の手順で入力する速度などを変更してください。

- ①[コントロールパネル] を開き、[キーボード] をダブルクリックする
- ②[速度] タブの[表示までの待ち時間] や[表示の間隔] のつまみをドラッグして調節する
- ③[OK] ボタンをクリックする



・作成中の文書などを保存してから、電源を切ったり、リセットスイッチを押してください。

キーボードのショートカットキーを知りたい

●『ヘルプとサポート』をご覧ください。

- ① [スタート] - [ヘルプ] をクリックする
[ヘルプとサポート] が起動します。
- ② [ホーム] タブで [キーボード、マウス、その他のデバイス] をクリックする
- ③ [キーボードのカスタマイズ] をクリックする
- ④ [キーボードショートカットを使う] をクリックする
いろいろなショートカットキーについてのタイトルの一覧が表示されます。
- ⑤ 知りたいタイトルをクリックする
右側に説明が表示されます。

マウス/キーボード/アキュポイントIIが使えない

アキュポイントIIやマウスを動かしても画面のマウスポインタが動かない（反応しない）

●システムが処理中である

マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードやアキュポイントII、またはマウスの操作を受け付けないときがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。

●マウスとパソコン本体が正しく接続されていない

マウスとパソコン本体が正しく接続されていないと、マウスの操作はできません。

マウスのプラグを正しく接続してください。

 マウスの取り付け ▶ 『基本編 マウスを取り付ける』

ダブルクリックがうまくできない

●マウスのクリック速度を調節する

次の手順でマウスのクリック速度を調節してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[マウス] をダブルクリックする
- ② [ボタン] タブで [ダブルクリックの速度] を変更する
- ③ [OK] ボタンをクリックする

マウスポインタの動きが遅い／速い

●マウスポインタの速度を調整する

次の手順でマウスポインタの速度を調整してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[マウス] をダブルクリックする
- ② [ポインタオプション] タブで [ポインタの速度] を変更する
- ③ [詳細設定] ボタンをクリックする
- ④ [ポインタの加速度の詳細設定] 画面で好みの速度を設定し、[OK] ボタンをクリックする
- ⑤ [マウスのプロパティ] 画面で [OK] ボタンをクリックする

●マウスの内部が汚れている

マウスの内部を掃除してください。

 マウスのお手入れ ▶ 『基本編 6章 11-マウス』

USB マウスが使えない

●新しいハードウェアとして認識されていない

次の手順でハードウェアウィザードを実行してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[ハードウェアの追加] をダブルクリックする
- ② [次へ] ボタンをクリックする
画面の指示に従って操作してください。

キーボードに飲み物をこぼしてしまった

●電源を切り、プラグを抜いてください。

飲み物など液体がこぼれて内部に入ると、感電、本体の故障、作成データの消失などのおそれがあります。もし、液体がパソコン内部に入ったときは、電源を切って、ACアダプタとバッテリーパックを抜き、お買い求めの販売店、または保守サービスに点検を依頼してください。

6. 周辺機器について

周辺機器については『基本編 6章 本体の機能を知ろう』、『活用編 3章 周辺機器を使おう』もあわせてご覧ください。

周辺機器について

周辺機器を取り付けたが、正しく動作しない

●システムに対応していない

周辺機器によっては、使用できるシステム（OS）が限られているものがあります。Windows Meに対応しているか確認してください。詳しくは、『周辺機器に付属の説明書』をご覧ください。

●電源を入れる順序が間違っている

プラグアンドプレイに対応していない周辺機器を取り付ける場合は、パソコン本体の電源を切った状態で周辺機器を取り付け、周辺機器の電源を入れてからパソコン本体の電源を入れてください。

 周辺機器の取り付け ▶『活用編 3章 1 周辺機器について』

●接続ケーブルが正しく接続されていない

正しく接続し直してください。

フロッピーディスクについて

書き込み（データの保存）ができない

●フォーマットされていない

フォーマットされていないフロッピーディスクには、書き込み（データの保存）ができません。フォーマットを行なってください。本製品でフォーマット可能な形式は2DDの場合720KB、2HDの場合1.44MBです。

 フォーマット

▶『基本編 6章 8-3 フロッピーディスクを使う前に』

●フロッピーディスクが書き込み禁止状態になっている

フロッピーディスクを書き込み可能状態にしてください。

 書き込み禁止／可能状態について

▶『基本編 6章 8-3 フロッピーディスクを使う前に』

●フロッピーディスクの空き容量が少ない

次の操作を行なってください。

- ・ 不要なファイルを削除して、やり直す
- ・ 別のフロッピーディスクを使用する

「ファイルが作れません」というエラーメッセージが表示される

- 新しいフォルダを作って、そこにファイルを作成する作成できるファイル数には制限があります。

 参考 フォルダの作成方法

○『基本編 2章 3 ファイルやフォルダを作る』

ファイルが開けない（読み込みエラーやディスクエラーが表示される）

- フロッピーディスクに何らかの問題がある次の手順でチェックしてください。
 - ① [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [スキャンディスク] をクリックする
 - ② [エラーチェックをするドライブ] で [3.5インチFD (A :)] を選択する
 - ③ [チェック方法] を選択する
[完全] を選択することをおすすめします。
 - ④ [開始] ボタンをクリックする
スキャンディスクを開始します。

- フロッピーディスクドライブのヘッドが汚れている
フロッピーディスクドライブのヘッドが汚れると、フロッピーディスクを読むことができなくなります。
市販のクリーニングディスクを使ってフロッピーディスクドライブのヘッドをクリーニングしてください。

- フロッピーディスクドライブが故障している
他のフロッピーディスクをセットし、ファイルが開けるか確認してください。

フォーマットに時間がかかる

- 未フォーマットのフロッピーディスクをフォーマットしている
Windowsでは、初めてフォーマットするフロッピーディスクの場合、時間がかかります。



・ [エラーを自動的に修復] をチェックすると、エラーが自動的に修復されます。

FDD/CD-ROM / LED が消えない

- マルチドライブまたは CD-RW ドライブの電源が入っている

FDD/CD-ROM /  LEDが点灯し、Power  LEDが消灯している場合は、マルチドライブまたは CD-RWドライブの電源が入っています。メディア切替スイッチを左へスライドし、電源を切ってください。

 **メディア切替スイッチ**

▶ 『基本編 4章 1-1-オーディオプレイボタン』

- データを処理している

大量のデータを処理しているときは、時間がかかります。LEDが消えるまで待ってください。

どうしても消えないときは作業を中断し、リセットスイッチを押して再起動してください。

再起動後、作業を行い、LEDが消えない場合は、電源を切り、お近くの保守サービスにご連絡ください。

フロッピーディスクからシステムが起動しない

- 起動するドライブがフロッピーディスクドライブに設定されていない

次の操作を行なってください。

■方法1 ー 一時的に起動ドライブをフロッピーディスクドライブに変更する

- ・ **F**キーを押したまま、電源スイッチを押す
フロッピーディスクドライブから起動します。

■方法2 ー 起動ドライブの設定を変更する

- ・ [東芝 HWセットアップ] の設定を変更する
次の手順で設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝 HWセットアップ] をダブルクリックする
- ② [Boot Priority] タブで [Boot Priority Option] を [FDD] が最初になるように設定する
- ③ [OK] ボタンをクリックする

次回から、電源を入れると、フロッピーディスクドライブから起動します。

CD / DVD について

Q CD / DVD にアクセスできない

- A** ● ディスクトレイがきちんとしまっていない
カチッと音がするまで押し込んでください。

 CD / DVD のセット
▶ 『基本編 6章 9-2 CD / DVD のセットと取り出し』
- A** ● CD / DVD がきちんとセットされていない
ラベルがついている方を上にして、水平にセットしてください。
- A** ● ディスクトレイ内に異物がある
異物があったら取り除いてください。何かはさまっていると、故障の原因になります。
- A** ● CD / DVD が汚れている
汚れている場合は、乾燥した布で拭いてください。それでも汚れが落ちなければ、水または中性洗剤で湿らせた布で拭き取ってください。
- A** ● マルチドライブまたは CD-RW ドライブが CD / DVD を認識していない
FDD / CD-ROM  /  LED が点滅している間は、まだ認識されていません。
消灯するまで待って、もう 1 度アクセスしてください。
- A** ● マルチドライブまたは CD-RW ドライブのレンズが汚れている
汚れを市販のレンズクリーナで取り除いてください。

Q FDD / CD-ROM / LED が消えない

- A** ● 「本項 フロッピーディスクについて - Q. FDD / CD-ROM LED が消えない」をご覧ください。

CD / DVD をセットしても自動的に起動しない

●自動起動に対応していないCD / DVD を挿入している
自動起動に対応していないCD / DVDは自動起動できません。
『CD / DVDに付属の説明書』などで確認してください。

対応していないときは、次の手順で起動することができます。

- ①デスクトップ上の [マイコンピュータ] をダブルクリックする
- ②マルチドライブまたはCD-RWドライブのアイコンをダブルクリックする

●CD-ROMのプロパティで自動起動が設定されていない
デバイスマネージャのCD-ROMドライブのプロパティで自動
通知のチェックがはずれていると自動起動ができません。次
の手順で設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、 [システム] アイコンをダブルクリックする
- ② [デバイスマネージャ] タブで [CD-ROM] の左の **+** をクリックする
ドライブ名が表示されます。
- ③ ドライブ名をクリックする
- ④ [プロパティ] ボタンをクリックする
- ⑤ [設定] タブで [挿入の自動通知] をチェックする ()
- ⑥ [OK] ボタンをクリックする
- ⑦ [システムのプロパティ] 画面で [閉じる] ボタンをクリックする
「再起動しますか？」というメッセージが表示されます。
- ⑧ [はい] ボタンをクリックし、再起動する

正しく動作するCD / DVD もあるが、動作しないCD / DVD もある

●使用環境の設定が必要なCD / DVD を使用している
各CD / DVDによって異なる使用環境を設定しなければなら
ない場合があります。『CD / DVDに付属の説明書』を読んで、
それぞれのCD / DVDに合った環境を設定してください。

●読み取れないCD-R、CD-RW をセットしている
CD-R CD-RWには、メディアの特性や書き込み時の特性により、
読み取れないものもあります。

CD-ROMのデータを読み出せない

音楽CDの再生中に音飛びする

- CD-ROM、音楽CDが正しくセットされていない
CD-ROM 音楽CDの表裏を確認し、水平にセットしてください。

 参照 CDのセット

▶ 『基本編 6章 9-2 CD/DVDのセットと取り出し』

- CD-ROM、音楽CDが汚れている
汚れているときは、乾いた柔らかい布で内側から外側に向かって拭いてください。

 参照 CDのお手入れ

▶ 『基本編 6章 11-CD/DVD』

- CD-ROM、音楽CDに傷がついている
傷がついているCD-ROM 音楽CDは使えないことがあります。

- CD-ROMがシステムに対応していない
アプリケーションなどのCD-ROMは、使用できるシステム(OS)が限られている場合があります。
『CD-ROMに付属の説明書』をご覧ください。

再生中の動画がとぎれる

動画がなめらかに再生されない

- バッテリー駆動で再生している
DVD-Video再生時は、ACアダプタを接続してください。
また、使用するDVDディスクのタイトルによってはコマ落ちするケースがあります。

- CD-ROM、DVD-Videoからデータを読み込んでいる
CD-ROM DVD-Videoからデータを読み込んでいるときは、再生が止まる場合があります。

- 動画の再生中に、他のアプリケーションを実行している
複数のアプリケーションを同時に使うと、動画データの処理が追いつかなくなり、画像がとぎれたり、なめらかに再生されなくなります。他のアプリケーションを終了してください。

- 動画の再生中に、ウィンドウの大きさや位置を変更した
動画の再生中にウィンドウの大きさや位置を変更すると、音とびや画像の乱れの原因になります。

CD / DVD が取り出せない

- パソコン本体またはマルチドライブ、CD-RW ドライブの電源が入っていない

電源を入れてから、イジェクトボタンを押してください。

 電源スイッチ ▶ 『基本編 6章 1 各部の名前』

 メディア切替スイッチ

▶ 『基本編 4章 1-1-オーディオプレイボタン』

パソコン本体またはマルチドライブ、CD-RW ドライブの電源が入らないため、CD / DVD が 取り出せない

- マルチドライブまたはCD-RW ドライブのイジェクトホールを先の細い丈夫なもので押す

イジェクトホールは、折れにくいもの（例えばクリップを伸ばしたものなど）で押してください。

折れた破片がパソコン内部に入ると、故障の原因になります。

 イジェクトホール

▶ 『基本編 6章 9-2 CD / DVDのセットと取り出し』

PCカードについて

PCカードの挿入が認識されない

- PCカードを奥までしっかり差し込む
 - 【参照】 PCカードの取り付け
 - ▶ 『活用編 3章 2 PCカードを接続する』

PCカードの挿入は認識されるがデバイスとして認識されない

- システムに対応していない

PCカードによっては、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。Windows Meに対応しているか確認してください。

詳しくは、『PCカードに付属の説明書』をご覧ください。
- コントローラモードが正しくセットされていない

「セットアッププログラム」で [PC CARD] の [Controller Mode] を変更してください。

 - 【参照】 セットアッププログラム
 - ▶ 『活用編 4章 2 セットアッププログラム』
- MS-DOS プロンプト上で使用しようとしている

本製品は Windows 専用モデルです。MS-DOS プロンプト上で PC カードをご利用いただくためのドライバはご用意しておりません（一部の PC カードを除く）。

デバイスとして認識されるが使用できない

- IRQ が不足している

次の手順で使用しないデバイスを使用不可にしてください。

 - ① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
 - ② [デバイスマネージャ] タブで使用しないデバイスの左の **+** をクリックする
 - ③ 表示される項目をクリックし、[プロパティ] ボタンをクリックする
[XXXのプロパティ] 画面が表示されます。
 - ④ [全般] タブの [このハードウェアプロファイルで使用不可にする] をチェックする ()
 - ⑤ [XXXのプロパティ] 画面で [OK] ボタンをクリックする
 - ⑥ [システムのプロパティ] 画面で [OK]、または [閉じる] ボタンをクリックする



・「XXX」には手順②で選択したデバイス名が入ります。

USB対応機器について

USB 対応機器が使えない

●正しく接続されていない

ケーブルが、パソコン本体とUSB対応機器に正しく接続されているかどうか確認してください。

 **USB対応機器の取り付け**

▶『活用編 3章 3 USB対応機器を接続する』

●Windows を再起動する

●ドライバが正しくインストールされていない

次の手順でハードウェアウィザードを実行してください。

① [コントロールパネル] を開き、[ハードウェアの追加] をダブルクリックする

② [次へ] ボタンをクリックする

画面の指示に従って操作してください。

●ドライバが [デバイスマネージャ] で使用不可に設定されている

次の手順で設定を確認してください。

① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする

② [デバイスマネージャ] タブで [ユニバーサルシリアルバスコントローラ] をダブルクリックする

ドライバ名が表示されます。

ドライバ名の左に× () がついている場合は、使用不可に設定されています。次の手順で設定を変更してください。

③ 使用不可になっているドライバ名をクリックする

④ [プロパティ] ボタンをクリックする

⑤ [全般] タブの [このハードウェアプロファイルで使用不可にする] のチェックをはずす

⑥ [OK] ボタンをクリックする

⑦ [システムのプロパティ] 画面で [OK]、または [閉じる] ボタンをクリックする

休止状態から復帰後、正常に動作しない

- 休止状態に対応していないUSB対応機器を接続しているUSBコネクタからはずし、もう1度接続してください。

光デジタル対応機器について

光デジタルオーディオ出力端子に接続した機器から音が鳴らない

- 正しく接続されていない
ケーブルが、パソコン本体と光デジタル対応機器に正しく接続されているかどうか確認してください。
- 光デジタル出力が無効に設定されている
次の手順で有効にしてください。
 - ① [コントロールパネル] を開き、[ヤマハ DS-X(設定)] をダブルクリックする
 - ② [出力] タブで [ON (デジタルソースのみ)] をチェックする
 - ③ [OK] ボタンをクリックする
- 光デジタル対応機器のサンプリング周波数が本製品に対応していない
本製品の光デジタルオーディオ出力端子から出力される音声は、サンプリング周波数が48kHzに固定されています。そのため、サンプリング周波数が48kHz以外の機器では、音声は出力されません。接続している機器のサンプリング周波数をご確認ください。

i.LINK (IEEE1394) 対応機器について

i.LINK 対応機器が使えない

- 正しく接続されていない
ケーブルが、パソコン本体とi.LINK対応機器に正しく接続されているかどうか確認してください。
- ドライバが正しくインストールされていない
次の手順でインストールしてください。
 - ① [コントロールパネル] を開き、[ハードウェアの追加] をダブルクリックする
 画面の指示に従って操作してください。
- i.LINK 対応機器の電源を入れる
- Windows を再起動する

LAN機能について



ネットワークに接続できない



● ネットワークの設定が正しくない

次の点を確認してください。

- ・ Windowsのネットワーク設定を確認する
- ・ 相手先のネットワーク機器（HUB）などの設定を確認する
- ・ ケーブルの状態を確認する



● LAN機能が無効に設定されている

次の手順で設定を確認してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- ② [デバイスマネージャ] タブで [ネットワークアダプタ] の左の  をクリックする
- ③ 表示された項目の中から、[Intel(R) PRO/100+MiniPCI] をクリックする
- ④ [プロパティ] ボタンをクリックする
- ⑤ [全般] タブで [このハードウェアプロファイルで使用不可にする] のチェックをはずす
- ⑥ [OK] ボタンをクリックする
[システムのプロパティ] 画面に戻ります。
- ⑦ [システムのプロパティ] 画面で [OK]、または [閉じる] ボタンをクリックする

7. 音量について

スピーカから音が聞こえない

スピーカから音が聞こえない

●ヘッドホン出力端子にヘッドホンを接続している
ヘッドホン出力端子からヘッドホンを取りはずしてください。

●パソコン本体のボリュームダイヤルで音量を調節する

●システムスピーカが無効になっている

次の手順で設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝 HWセットアップ] をダブルクリックする
- ② [Hardware Alarm] タブで [System Bee] をチェックする ()
- ③ [OK] ボタンをクリックする

●音量の設定が [ミュート] になっている

次の手順で設定を変更してください。

- ① タスクバーの [音量] アイコンをクリックする
- ② [ミュート] にチェックがついている場合は、チェックをはずす
- ③ つまみをドラッグして調整する
つまみを上にするとスピーカの音量が上がります。

 ボリュームコントロール ▶ 『基本編 6章 6 サウンド機能』

●標準のデバイスドライバが組み込まれていない

サウンドドライバをアプリケーション & ドライバ CD-ROM から再インストールしてください。

 再インストール

- ▶ [2章 5 アプリケーションを再インストールする]

●標準の [優先するデバイス] が変更されている

次の手順で正しい設定に変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[サウンドとマルチメディア] をダブルクリックする
- ② [オーディオ] タブで [再生] の [優先するデバイス] を正しく設定する
- ③ [OK] ボタンをクリックする

サウンドレコーダーで音楽CDからうまく録音できない



● ボリュームコントロールの設定を変更する

次の手順で設定を変更してください。

- ① タスクバーの [音量] アイコンをダブルクリックする
- ② メニューバーから [オプション] - [プロパティ] をクリックする
- ③ [音量の調整] で [録音] をチェックする
- ④ [表示するコントロール] で [Stereo Out] をチェックする
- ⑤ [OK] ボタンをクリックする
- ⑥ [Recording Control] 画面で [Stereo Out] の [選択] をチェックする



サウンドレコーダーで録音した音声データの音質が悪い



●録音時のサンプリング周波数が低い

次の手順で設定を変更してください。

- ① [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [エンターテイメント] - [サウンドレコーダー] をクリックする
- ② [ファイル] - [プロパティ] をクリックする
- ③ [詳細] タブで [形式の変換] の [今すぐ変換] ボタンをクリックする
[サウンドの選択] 画面が表示されます。
標準で [サウンド名] は、[ラジオの音質] に設定されています。
- ④ [属性] 欄で属性を選択する
CDの音質の場合、属性は [44.100kHz 16ビット、ステレオ] です。これを目安に属性を選択してください。ただし高音質にすると、データ量が増大し、録音できる時間は短くなります。例えば外部マイクを使用して録音するときは属性をモノラルに設定するなど、なるべくデータ容量を少なくしてください。
- ⑤ [名前を付けて保存] ボタンをクリックする
[名前を付けて保存] 画面が表示されます。
- ⑥ [新しいファイル名] に名前を入力し、[OK] ボタンをクリックする
- ⑦ [サウンドの選択]、[サウンドのプロパティ] 画面をそれぞれ [OK] ボタンをクリックして閉じる
サウンドレコーダーの画面に戻ったら、実際に録音して再生音を確認してください。



・サウンドレコーダーで新しい録音を開始すると、[サウンド名] は [ラジオの音質] に戻ります。もう1度設定し直してください。

おかしな音が聞こえる

パソコン本体からカリカリと変な音がする

●ハードディスクが自動保存を行なっている

パソコン操作中は、自動的にデータの保存などの内部作業が行われています。ハードディスクが動作する音が聞こえますが、問題はありません。

極端に異常な音が聞こえるなど、おかしいと思われる状態が発生するときは、お買い求めの販売店またはお近くの保守サービスまでご連絡ください。

甲高い音がする

●ハウリングを起こしている

使用するアプリケーションによっては、外部マイクとスピーカとでハウリングを起こし、高く大きな音が出ることがあります。

次の方法で調整してください。

- ・外部マイクをパソコン本体から遠ざける
- ・パソコン本体のボリュームダイヤルで音量を調整する
- ・使用しているソフトウェアの設定を変える
- ・ボリュームコントロールの設定で音量を調整する

 [ボリュームコントロール](#) ▶『基本編 6 章 6 サウンド機能』

テレビやラジオの音が聞こえてくる

●モジュラーケーブルがテレビやラジオの音を拾っている

モジュラーケーブルを延長して、パソコン本体と電話回線を接続している場合は、標準のモジュラーケーブルのみを使用して確認してください。また、モジュラーケーブルにノイズ除去用部品を取り付けてください。それでも解決できない場合は、電話回線自体がノイズを拾っている可能性があります。ご契約の電話会社に相談してください。

用語

・ハウリング

スピーカから出た音がマイクに入りスピーカに返されると、音が増幅される。これが繰り返されて発生する高く大きな音のこと。

8. 調子がおかしい！

テレビ、ラジオに障害が出る

テレビ、ラジオの調子がおかしい



● 次の操作を行なってください。

- ・ テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える
- ・ テレビ、ラジオに対するパソコン本体の方向を変える
- ・ パソコン本体をテレビ、ラジオから離す
- ・ テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う
- ・ コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れる
- ・ 受信機に屋外アンテナを使う
- ・ 平衡フィーダを同軸ケーブルに替える

休止状態にならない

休止状態にならない



● 休止状態に対応していない周辺機器（PC カードなど）を取り付けている

休止状態に対応していない周辺機器を取りはずしてください。

 周辺機器の取りはずし ▶ 『活用編 3章 周辺機器を使おう』



● [スタートアップ] に休止状態の妨げになるアプリケーションが設定されている

[スタートアップ] からそのアプリケーションを削除し、Windowsを再起動してください。

手順は「本節 1-自動的にプログラムが実行される」をご覧ください。

スタンバイ状態になってしまう

● 休止状態の設定になっていない

次の手順でそれぞれの設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝省電力] をダブルクリックする
- ② [休止状態] タブで [休止状態をサポートする] をチェックする ()
- ③ [電源設定] タブで設定する省電力モードを選択し、[詳細] ボタンをクリックする
- ④ [動作] タブのそれぞれのメニューで [休止状態] を選択する
- ⑤ [OK] ボタンをクリックする

パソコンの動作がおかしい

● バッテリパックは充電したのに、すぐ Battery

LED がオレンジ色に点滅する

● バッテリパックの充電機能が低下している

別売りのバッテリーパックと交換してください。

● 使用中に処理が遅くなる

● CPU の温度が上がった

CPUは高温になると、自動的に処理速度を下げます。しばらく作業を中止すると、CPUの温度が下がり、自動的に処理速度が元に戻ります。

使用中に操作できなくなった

● 次の操作を行なってください。

- ・ 電源スイッチを5秒以上押し続ける
電源が強制切断されます。この場合、保存していないデータは消失します。
- ・ リセットスイッチを押す
電源が強制切断されます。この場合、保存していないデータは消失します。
- ・ すべての電源を抜いて、再起動する
次の手順で行なってください。
 - ① ACアダプタと電源コードをはずしてから、バッテリーをはずす
 - ② バッテリーを取り付けてから、ACアダプタと電源コードを取り付ける
 - ③ 再度電源スイッチを押す
パソコンが再起動します。

内蔵時計が合っていない

● 次の手順で【日付と時刻】を修正してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[日付と時刻] をダブルクリックする
- ② [時刻] に表示されている、デジタル時計の数字の部分をクリックする
「時：分：秒」で項目が分かれているので、変更したい部分をクリックしてください。
- ③ デジタル時計の右端にある上下のボタンで、時刻の修正を行う
- ④ [OK] ボタンをクリックする

● 時計用バッテリーが充電されていない

パソコン本体にACアダプタを接続し、時計用バッテリーを充電してください。

● 時計用バッテリーの充電機能が低下している

お近くの保守サービスにご連絡ください。

充電したはずのバッテリーパックを使用しても、パソコンの Battery LED がオレンジ色に点灯し、バッテリーがフル充電状態を示さない

●自然放電している

バッテリーパックは、使わずに放置していてもバッテリー充電量が少しずつ減っていきます。

●しばらく充電して様子を見る

●長時間、バッテリーパックを使用していなかった場合、新しいバッテリーパックと交換して充電してください。それでも状態が変わらない場合は、故障していると考えられます。お近くの保守サービスにご連絡ください。

その他調子がおかしい

調子がおかしい

●応答しないアプリケーションを強制終了する

手順は、「本節 3-アプリケーションが使えない-Q. アプリケーションが操作できなくなった」をご覧ください。アプリケーションを終了しても調子がおかしい場合は、次の操作を行なってください。

●強制終了し、再起動する

強制終了の方法は、次のとおりです。システムが操作不能になったとき以外は行わないでください。この場合、スタンバイ機能/休止状態は無効になります。また、保存していないデータは消去されます。

- ① **(Ctrl) + (Alt) + (Del)** キーを押す
[プログラムの強制終了] 画面が表示されます。
- ② [シャットダウン] ボタンをクリックする
プログラムを強制終了し、電源が切れます。
- ③ パソコン本体の電源を入れる

その他調子がおかしい場合

●ウイルスに感染している

ウイルスチェックソフトでウイルスチェックを行い、ウイルスが発見された場合は駆除してください。

 ウィルスチェックソフト

- ▶ 『活用編 1 章 2-McAfee VirusScan』

9. 不明なメッセージが出た！

ご使用のシステムやアプリケーションの説明書をご覧になってもわからない場合、次の点をご確認ください。

「Password =」 と表示される

●パスワードが設定されている

〔東芝HWセットアップ〕 または 〔セットアッププログラム〕 で設定したパスワードを入力し、**(Enter)**キーを押してください。パスワードを忘れた場合は、キーフロッピーディスクを使用してください。

キーフロッピーディスクがない場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。有償にてパスワードを解除いたします。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

 **パスワード、キーフロッピーディスク**

- ▶ 『活用編 1章 2-東芝 HWセットアップ』、
『活用編 4章 3パスワードについて』

「入力されたパスワードが間違っています」と表示される

●大文字ロック状態でパスワードを入力した

(Shift) + (CapsLoc英数)キーを押して大文字ロック状態を解除し、もう1度入力してください。

「[WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED STATE.. PRESS ANY KEY TO CONTINUE] と表示された

●休止状態が無効になったというメッセージです。

電源を切る前の状態は再現できません。どれかキーを押してください。

「[Previous resume from hibernate failed. Would you like to try again [Enter=Y, Esc=N] ?」 と表示される

●休止状態が無効になったというメッセージです。

電源を切る前の状態は再現できません。**(Y)**キーを押してください。もう1度同じメッセージが表示された場合は、**(Esc)**キーを押してください。

使用中突然「このプログラムは不正な処理を行ったので…」というメッセージが表示された

- ソフトウェアの内部処理がうまくいかなかった
画面の指示に従い、[閉じる] ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。このとき、データは保存されない場合があります。

次のようなメッセージが表示された

- [Insert system disk in drive. Press any key when ready]
- [Non-System disk or disk error Replace and press any key when ready]
- [Invalid system disk Replace the disk, and then press any key]
- [Boot: Couldn't Find NTLDR Please Insert another disk]
- [Disk I/O error Replace the disk, and then press any key]
- [Cannot load DOS press key to retry]

- 次の操作を行なってください。

- ・ フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出し、何かキーを押す
- ・ システムディスクをセットし、何かキーを押す

「Boot sequence is changed.」と表示された

- システムを起動するドライブの順番を変更したというメッセージです。
指定したドライブから起動を開始します。
しばらくお待ちください。

「C:¥WINDOWS>」と表示される

- MS-DOS プロンプトが全画面表示されている
次の操作を行なってください。

- 方法1 – MS-DOS プロンプト画面をウィンドウ表示に切り替える

- ・ (Alt)+(Enter)キーを押す

- 方法2 – MS-DOS プロンプト画面を終了する

- ① (E)(X)(I)(T)とキーを押す
- ② (Enter)キーを押す



その他のメッセージが表示される



- ご使用のシステムやアプリケーションの説明書をご覧ください。

10. 異常や故障の場合

Q 異常な臭いや過熱に気づいた！

- A ●電源を切り、ACアダプタと電源コードを取りはずした後、お近くの保守サービスにご連絡ください。
なお、ご連絡の際には次のことをお知らせください。
- ・ 使用している機器の名称
 - ・ ご購入年月日
 - ・ 現在の状態（できるだけ詳しくご連絡ください）

Q 操作できない原因がどうしてもわからない

- A ●東芝PCダイヤルにご連絡ください。
ご連絡の際には次のことをお知らせください。
- ・ 使用している機器の名称
 - ・ ご購入年月日
 - ・ 現在の状態

3

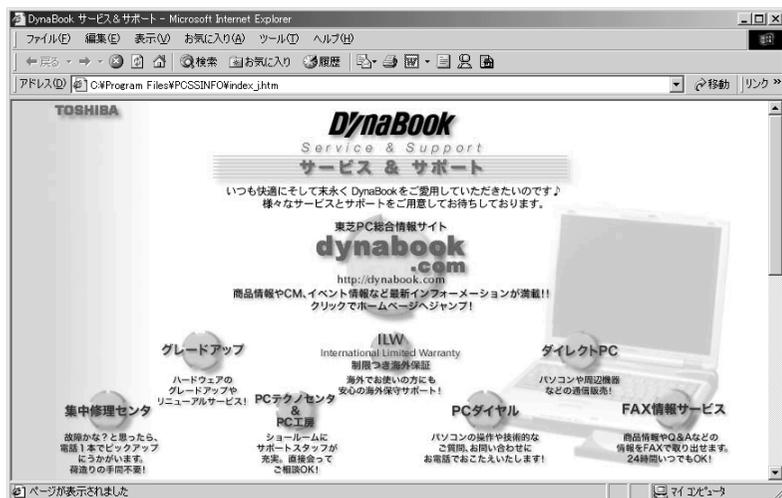
東芝PCサービス・サポートのご案内

東芝パソコンをより快適にお使いいただくために、サポート窓口、サービス制度をご用意しております。本製品に同梱の『東芝PCサービス・サポートのご案内』をご覧ください。

インターネット上でも、各サポート窓口、東芝パソコン情報などについてご案内しております。各ホームページに接続するには、次の方法が簡単です。

1 デスクトップ上の [DynaBook サービスサポート] アイコン () をダブルクリックする

2 表示される画面から、ご覧になりたい項目をクリックする



(表示例)

インターネットに接続された後、ホームページが表示されます。

また、東芝へのユーザ登録をしていただくと、会員制インターネット情報サービス『東芝PCメンバーズクラブ』をご利用いただけます。『東芝PCメンバーズクラブ』では、「東芝PCダイヤル」に寄せられたお客様からのご質問に対するQ&A集などをご提供しております。提供しているサービスの主な内容については、本製品に同梱の『東芝PCサービス・サポートのご案内』をご覧ください。

インターネット接続の設定がしてある場合は、プレインストールされている「東芝PCお客様登録」をご利用になると、東芝へのユーザ登録を簡単に行うことができます。

■ 起動方法 1

1 デスクトップ上の [東芝PC お客様登録] アイコン () をダブルクリックする

■ 起動方法 2

1 [スタート] - [プログラム] - [東芝PC お客様登録] - [東芝PC お客様登録] をクリックする



・インターネットの情報を見るには、あらかじめインターネット接続の設定を行なってください。

2章

再セットアップ

本製品に同梱されているカスタム・リカバリCDを使って、システムやアプリケーションをご購入時の状態に戻すことができます。
本章では、カスタム・リカバリCDの使いかたについて説明します。

1	再セットアップとは	58
2	カスタム・リカバリCDとは	59
3	標準システムを復元する	60
4	最小構成でシステムを復元する	63
5	アプリケーションを 再インストールする	66

1

再セットアップとは

同梱されているカスタム・リカバリCDを使って、システムやアプリケーションをご購入時の状態にリカバリ（復元）することを再セットアップといいます。

1. 再セットアップが必要なとき

次のようなときに、再セットアップしてください。

- Cドライブをフォーマットしてしまった
- ハードディスク内のシステムファイルを削除してしまった
- 電源を入れても、システム（Windows）が起動しない
- パソコンが正しく動作しない
- プレインストールされていたアプリケーションを削除したが、もう1度インストールしたい など

2. 再セットアップする前に

「1章 困ったときは」に、いろいろなトラブル解決方法が書かれています。そちらをご覧ください。解決できないときに再セットアップしてください。

再セットアップすると、ハードディスク内に保存されていたデータは、すべて消えてしまいます。ご購入後に作成したファイルなど、必要なデータは、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。

また、インターネットやセットアップシステムなどの設定は、すべてご購入時の状態に戻ります。再セットアップ後も現在と同じ設定でパソコンを使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

 データを保存する ▶ 『基本編 3章 4 文書を保存する』

 セットアップシステム ▶ 『活用編 4章 セットアップシステム』



・ Outlook Expressのデータの保存は Outlook Express のエクスポート機能を使うと便利です。
詳しくは『Outlook Express のヘルプ』をご覧ください。

本製品には次のカスタム・リカバリ CD が同梱されています。

- Product Recovery CD-ROM
- アプリケーション & ドライバ CD-ROM

カスタム・リカバリ CD は再セットアップのときに必要です。絶対になくさないようにしてください。紛失した場合、再発行することはできません。

再セットアップには、次の方法があります。目的に合った再セットアップ方法を選んでください。

システムを復元するときは、「標準システムを復元する」方法で行うことをおすすめします。

■ 標準システムを復元する

システムをご購入時の状態に戻します。プレインストールされているアプリケーションもすべて復元します。

 詳細について ▶ 「本章 3 標準システムを復元する」

■ 最小構成でシステムを復元する

Windows を復元します。デバイスドライバやアプリケーションなどはインストールされません。

 詳細について ▶ 「本章 4 最小構成でシステムを復元する」

■ アプリケーションやドライバごとに再インストールする

プレインストールされているアプリケーションのなかから、必要なアプリケーションやドライバを指定してインストールできます。

 詳細について ▶ 「本章 5 アプリケーションを再インストールする」



・カスタム・リカバリ CD は絶対になくさないでください。紛失した場合、再発行することはできません。

3

標準システムを復元する

本製品にプレインストールされているWindowsやアプリケーションをすべて復元し、ご購入時の状態に戻します。

1. はじめる前に

必要なもの

- Product Recovery CD-ROM
- 取扱説明書 『困ったときは』(本書)、『基本編』
- Microsoft® Office 2000 Personal CD-ROM
- Microsoft® / Shogakukan BookshelfBasic CD-ROM

準備

- 必要なデータを保存する
システムを復元すると、ハードディスクの内容はすべて削除されます。必要なデータは、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。

 データを保存する ▶ 『基本編 3章 4 文書を保存する』

- パソコンを購入時の状態に戻す
本製品に付属のマウス、増設したハードディスクドライブやメモリなど、ご購入後に追加した周辺機器を取りはずして、パソコンをご購入時の状態に戻してください。

 周辺機器の取りはずし ▶ 『活用編 3章 周辺機器を使おう』

2. 操作手順

1 「Product Recovery CD-ROM Disk1」をセットして、パソコンの電源を切る

2 キーボードの(C)キーを押しながら、パソコンの電源を入れる
「復元する構成を選択してください」というメッセージが表示されます。

3 (1)キーを押す
「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」というメッセージが表示されます。

4 (Y)キーを押す
処理を中止する場合は、(N)キーを押してください。

5 表示される次のメッセージを確認し、何かキーを押す



ここで表示されるメッセージは、復元の途中で表示されるメッセージについての説明です。内容をご確認のうえ、そのまま何かキーを押してください。

復元中は、次の画面が表示されます。

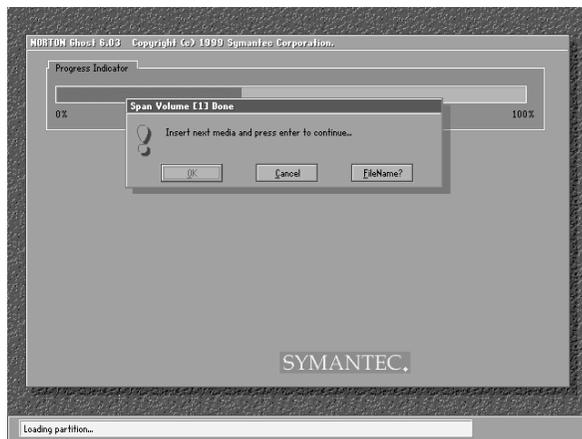
復元の進行状況を示すグラフ表示が、100%のところになると完了です。



(表示例)

6 表示されるメッセージに従って復元を行う

復元中に次のメッセージが表示された場合、CDを入れ替え、**(Enter)**キーを押してください。処理が続きます。



(表示例)

復元が完了すると、終了画面が表示されます。

7 CDを取り出し、何かキーを押す

システムが再起動します。

8 Windowsのセットアップを行う

 Windowsのセットアップ ▶ 『基本編 初めてパソコンを使うとき』

ご購入後に変更した設定がある場合は、Windowsのセットアップ後に、もう1度設定をやり直してください。また、周辺機器の接続、お客様ご自身で追加されたアプリケーションのインストールも、Windowsのセットアップ後に行なってください。

 周辺機器の接続 ▶ 『活用編 3章 周辺機器を使おう』

 アプリケーションのインストール

▶ 『活用編 2章 2 アプリケーションを追加する』

Microsoft Office^{*1} は、以上の手順では復元されません。

Windowsのセットアップが終了した後に、アプリケーションのパッケージに同梱されているインストール手順書をご覧のうえ、復元してください。

「読み上げ」および「声で入力」の組み込み方法は、「LaLaVoiceヘルプ」の「マクロのインストール／アンインストール」をご覧ください。

*1 : Microsoft® Office 2000 Personalおよび Shogakukan Book shelf® Basic

Windowsを復元することができます。最小構成でシステムを復元します。

ご購入時にプレインストールされていたデバイスドライバやアプリケーションなどはインストールされませんので、通常は標準システムを復元することをおすすめします。

最初構成で復元した場合は、Windowsのセットアップ終了後、本製品に同梱されているアプリケーション&ドライバCD-ROMから、デバイスドライバおよび必要なアプリケーションをインストールしてください。

また、Windowsのセットアップ画面が、パソコンのご購入後初めて電源を入れるとき、または標準システムの復元のときと異なります。また、Windowsのセットアップに時間がかかります。途中、作業画面が止まったように見えるときがありますが、間違って電源を切ったりしないでください。

1. はじめる前に

必要なもの

- Product Recovery CD-ROM
- 取扱説明書 『困ったときは』(本書)

準備

- 必要なデータを保存する

システムの復元を行うと、ハードディスクの内容はすべて削除されます。必要なデータは、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。

 データを保存する ▶ 『基本編 3章 4 文書を保存する』

- パソコンをご購入時の状態に戻す

増設したハードディスクドライブやメモリなど、ご購入後に追加した周辺機器を取りはずして、パソコンをご購入時の状態に戻してください。

 周辺機器の取りはずし ▶ 『活用編 3章 周辺機器を使おう』

- Product Keyを書き写す

最小構成で復元した場合は、Windowsセットアップ時にProduct Keyの入力が必要です。Product Keyはパソコン本体裏面に貼られているラベルに印刷されています。あらかじめ紙などに書き写しておいてください。



・ 最小構成でシステムを復元する場合でも、標準システムを復元する場合と同じディスク使用量(ご購入時のディスク使用量)が必要です。

2. 操作手順

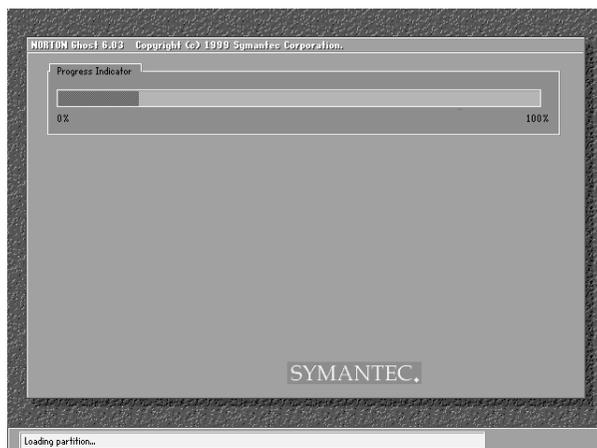
- 1 「Product Recovery CD-ROM Disk1」 をセットして、パソコンの電源を切る
- 2 キーボードの(C)キーを押しながら、パソコンの電源を入れる
「復元する構成を選択してください」というメッセージが表示されます。
- 3 (2)キーを押す
「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」というメッセージが表示されます。
- 4 (Y)キーを押す
処理を中止する場合は、(N)キーを押してください。
- 5 表示される次のメッセージを確認し、何かキーを押す



ここで表示されるメッセージは、復元の途中で表示されるメッセージについての説明です。内容をご確認のうえ、そのまま何かキーを押してください。

復元中は、次の画面が表示されます。

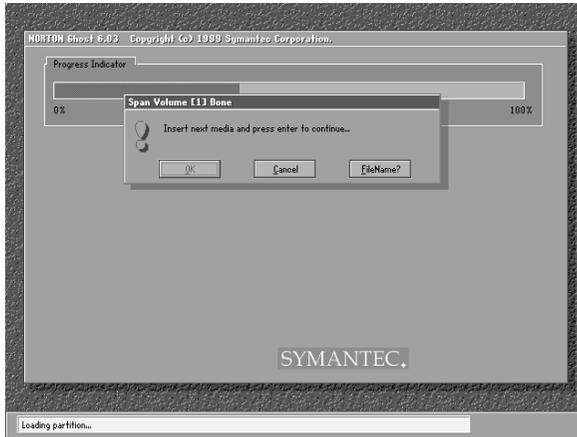
復元の進行状況を示すグラフ表示が、100%のところまで達すると完了です。



(表示例)

6 表示されるメッセージに従って復元を行う

復元中に次のメッセージが表示された場合、CDを入れ替え、**(Enter)**キーを押してください。処理が続きます。



(表示例)

復元が完了すると、終了画面が表示されます。

7 CDを取り出し、何かキーを押す

パソコンが再起動し、「最小構成の復元」画面が表示されます。

8 表示されるメッセージを確認し、何かキーを押す

「Windowsセットアップの確認」画面が表示されます。

9 **(Enter)**キーを押す

Windowsセットアップウィザードが起動します。

10 Windowsのセットアップを行う

画面の指示に従って操作してください。

セットアップ途中に、「最小構成システムへ復元時に必ずお読みください。」画面が表示されます。最小構成でシステムを復元した時の注意事項が書かれていますので、必ずお読みください。表示されていない部分を見るには、▲▼ボタンをクリックするか、**(PgUp)**キー、**(PgDn)**キーを使って画面を動かしてください。読み終わったら、「閉じる」ボタン(**(X)**)をクリックし、画面を閉じてください。

ご購入後に変更した設定がある場合は、Windowsのセットアップ後に、もう1度設定をやり直してください。また、周辺機器の接続、お客様ご自身で追加されたアプリケーションのインストールも、Windowsのセットアップ後に行なってください。

 周辺機器の接続について ▶ 『活用編 3章 周辺機器を使おう』

 アプリケーションのインストール

▶ 『活用編 2章 2 アプリケーションを追加する』

5

アプリケーションを再インストールする

本製品にプレインストールされているアプリケーションやドライバを一度削除してしまっても、必要なアプリケーションやドライバを指定して再インストールすることができます。

必要なもの

- アプリケーション & ドライバ CD-ROM
- 取扱説明書 『困ったときは』(本書)、『活用編』

1. 操作手順

1 アプリケーション & ドライバ CD-ROM をセットする

アプリケーション & ドライバ CD-ROM は、複数枚入っている場合があります。

2 表示されるメッセージに従ってインストールを行う

[ファイルのダウンロード] 画面が表示された場合は、[このプログラムを上記の場所から実行する] を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。